



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年11月10日

上場会社名 神戸天然物化学株式会社 上場取引所 東
コード番号 6568 URL <https://www.kncweb.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 真岡 宅哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 井上 隆一 TEL 078 (955) 9900
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,372	23.7	628	49.0	635	42.9	440	43.2
2023年3月期第2四半期	2,726	△4.1	421	89.4	444	95.8	307	260.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	57.15	-
2023年3月期第2四半期	39.90	-

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,277	12,097	84.7
2023年3月期	15,404	11,745	76.2

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 12,097百万円 2023年3月期 11,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	10.00	-	18.00	28.00
2024年3月期	-	15.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,960	3.8	1,700	△21.4	1,700	△22.7	1,180	△23.5	153.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,779,900株	2023年3月期	7,779,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	60,469株	2023年3月期	70,169株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,712,487株	2023年3月期2Q	7,714,015株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内経済は、雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復が続くことが期待される動きが見られました。ただし世界的な金融引締めは続いており、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しする影響や中国経済の先行き懸念によるリスクがあり、物価上昇や金融資本市場の変動などの影響に注視が必要な情勢です。

このような状況の下、当社は中期経営計画の基本方針に沿って、引き続き生産ソリューション提供の拡大による事業構造の変革、新技術の開発、製造合理化等による一層の業績改善に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期の経営成績および財務状態は以下の通りになります。

機能材料事業部門は、第1四半期に続き医薬・医療関連材料の需要・販売ともに好調である一方、ディスプレイ・半導体関連材料にて顧客側での在庫調整が影響し低調であったため、売上高は1,186,930千円（前年同四半期比9.9%減）となりました。

医薬事業部門は、当期の販売について例年の下期偏重が緩和されており、上期累計として例年よりも好調に推移した結果、売上高は1,597,642千円（前年同四半期比90.6%増）となりました。

バイオ事業部門は、第1四半期に続き量産ステージ製品が需要・販売ともに好調を維持しました。また、開発ステージ製品においても上期は堅調に推移した結果、売上高は587,583千円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,372,156千円（前年同四半期比23.7%増）、営業利益は628,040千円（前年同四半期比49.0%増）、経常利益は635,878千円（前年同四半期比42.9%増）、四半期純利益は440,746千円（前年同四半期比43.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は6,287,510千円となり、前事業年度末に比べて1,171,802千円減少いたしました。これは主に仕掛品が813,906千円増加した一方で、現金及び預金が277,595千円及び売掛金が1,797,373千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は7,989,600千円となり、前事業年度末に比べて44,401千円増加いたしました。これは主に設備の取得等で有形固定資産が62,060千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は14,277,111千円となり、前事業年度末に比べて1,127,400千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,454,101千円となり、前事業年度末に比べて1,274,093千円減少いたしました。これは主に短期借入金の返済により500,000千円、未払法人税等が352,938千円及びその他流動負債が367,513千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は725,765千円となり、前事業年度末に比べて205,488千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が219,990千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、2,179,867千円となり、前事業年度末に比べて1,479,582千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は12,097,243千円となり、前事業年度末に比べて352,181千円増加いたしました。これは主に四半期純利益計上等により利益剰余金が304,686千円及びその他有価証券評価差額金が36,847千円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,019,680千円となり、前事業年度末に比べて277,595千円の減少となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果、得られた資金は1,297,701千円(前年同四半期は935,407千円の収入)となりました。これは主に棚卸資産の増加額812,518千円の資金減少要因があった一方で、税引前四半期純利益635,889千円、売上債権の減少額1,797,725千円の資金増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果、716,559千円の支出(前年同四半期は563,066千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出707,631千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、858,738千円の支出(前年同四半期は726,254千円の支出)となりました。これは主に短期借入金の純減額500,000千円、長期借入金の返済による支出219,990千円、配当金の支払額138,688千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社におけるサプライチェーンリスク、資材高騰、円安など外部環境からの影響は限定的であるため、当期の業績予想は、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,297,276	2,019,680
売掛金	2,790,743	993,370
製品	445,824	456,100
仕掛品	1,134,344	1,948,251
原材料及び貯蔵品	699,750	688,087
その他	91,373	182,021
流動資産合計	7,459,312	6,287,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,745,335	3,798,868
機械装置及び運搬具(純額)	1,443,841	1,410,070
土地	1,847,067	1,847,067
その他(純額)	163,581	205,879
有形固定資産合計	7,199,825	7,261,885
無形固定資産	63,520	54,135
投資その他の資産	681,853	673,579
固定資産合計	7,945,199	7,989,600
資産合計	15,404,512	14,277,111
負債の部		
流動負債		
買掛金	305,593	300,971
短期借入金	500,000	-
1年内返済予定の長期借入金	439,980	439,980
未払法人税等	564,807	211,869
賞与引当金	306,469	257,151
受注損失引当金	328	626
その他	611,016	243,502
流動負債合計	2,728,195	1,454,101
固定負債		
長期借入金	596,730	376,740
退職給付引当金	320,743	336,135
その他	13,781	12,890
固定負債合計	931,254	725,765
負債合計	3,659,450	2,179,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,995,106	1,995,106
資本剰余金	1,895,106	1,895,106
利益剰余金	7,830,450	8,135,136
自己株式	△78,252	△67,603
株主資本合計	11,642,411	11,957,745
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	102,650	139,498
評価・換算差額等合計	102,650	139,498
純資産合計	11,745,062	12,097,243
負債純資産合計	15,404,512	14,277,111

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,726,311	3,372,156
売上原価	1,746,683	2,155,206
売上総利益	979,628	1,216,949
販売費及び一般管理費	558,049	588,909
営業利益	421,578	628,040
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,863	3,764
受取手数料	3,654	5,023
助成金収入	2,245	2,363
出資金運用益	19,521	-
その他	590	1,025
営業外収益合計	28,874	12,177
営業外費用		
支払利息	5,238	3,845
支払手数料	226	59
その他	-	433
営業外費用合計	5,464	4,338
経常利益	444,988	635,878
特別利益		
固定資産売却益	-	899
特別利益合計	-	899
特別損失		
固定資産除却損	53	889
特別損失合計	53	889
税引前四半期純利益	444,935	635,889
法人税、住民税及び事業税	139,676	185,334
法人税等調整額	△2,546	9,808
法人税等合計	137,130	195,142
四半期純利益	307,804	440,746

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	444,935	635,889
減価償却費	433,725	441,346
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,780	△49,317
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,733	15,392
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△643	297
受取利息及び受取配当金	△2,863	△3,764
助成金収入	△2,245	△2,363
出資金運用損益 (△は益)	△19,521	386
支払利息	5,238	3,845
固定資産売却損益 (△は益)	-	△899
固定資産除却損	53	889
売上債権の増減額 (△は増加)	1,541,607	1,797,725
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△937,541	△812,518
仕入債務の増減額 (△は減少)	22,099	△4,622
その他	△307,557	△202,434
小計	1,211,801	1,819,852
利息及び配当金の受取額	2,863	3,764
助成金の受取額	2,245	2,363
利息の支払額	△5,014	△3,469
損害補償金の支払額	△66,029	-
法人税等の支払額	△210,458	△524,809
営業活動によるキャッシュ・フロー	935,407	1,297,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券等の取得による支出	△6,920	△2,797
投資有価証券等の売却による収入	28,461	10,899
有形固定資産の取得による支出	△562,442	△707,631
有形固定資産の売却による収入	-	900
有形固定資産の除却による支出	-	△2,015
その他	△22,165	△15,914
投資活動によるキャッシュ・フロー	△563,066	△716,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△500,000
長期借入金の返済による支出	△219,990	△219,990
自己株式の取得による支出	△111,538	-
配当金の支払額	△194,499	△138,688
その他	△226	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△726,254	△858,738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△353,914	△277,595
現金及び現金同等物の期首残高	1,973,588	2,297,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,619,674	2,019,680

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業は、事業セグメントの集約基準に基づいてこれらを集約し、「有機化学品の研究・開発・生産ソリューション事業」を単一の報告セグメントとしております。そのため、セグメント情報を省略しております。